

令和7年度 事業報告について

1 正会員数

期 首	5 0
入 会	0
退 会	1
期 末	4 9

2 京都産業会館ホール利用状況

(1) 年間稼働率

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
32.3%	39.2%	53.9%	55.9%	50.6%	51.1%

注：稼働率＝利用延室数÷販売可能な総室数（年末年始、経済センターの休館日を除く。）

(2) 利用件数

(単位：件)

年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5	14	10	9	9	11	11	14	17	6	12	16	19	148
R6	7	15	10	9	11	9	13	16	11	11	16	21	149
R7	7	10	11	12	10	14	17	23	6	10	15	16	151
前年度比較	0	△5	1	3	△1	5	4	7	△5	△1	△1	△5	2

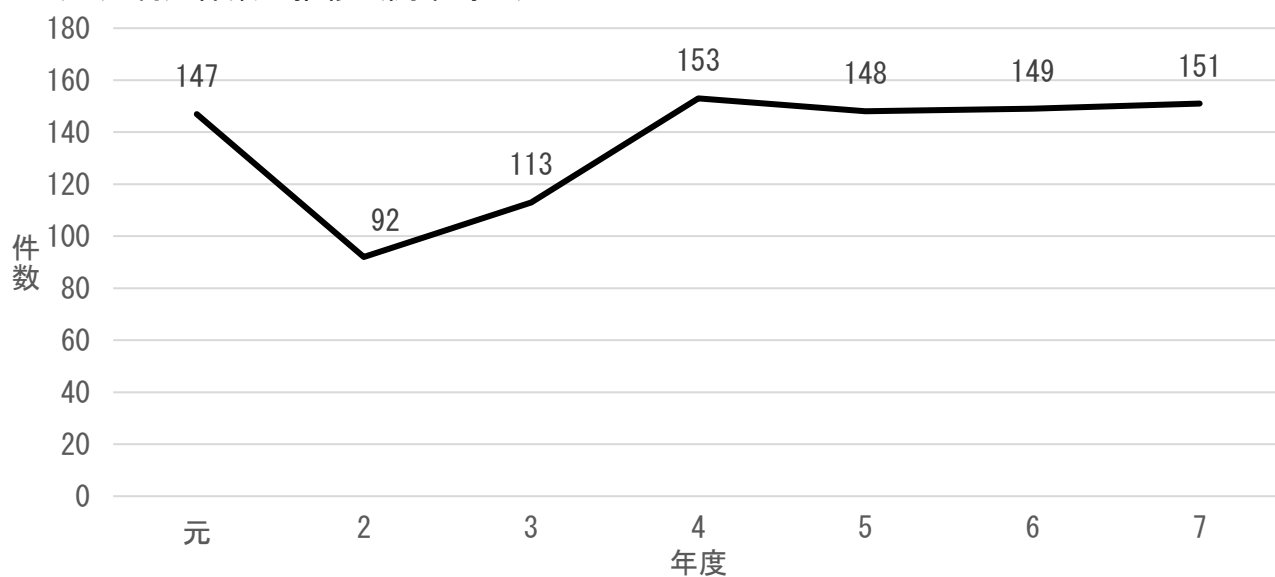
(3) 利用室数

(単位：室)

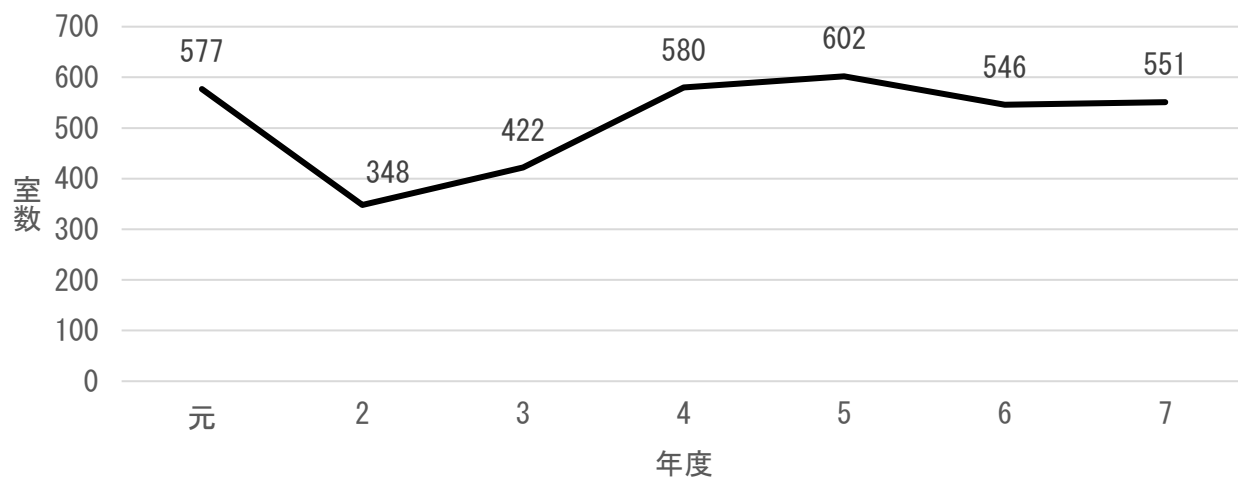
年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R5	63	53	36	45	37	48	58	60	39	30	61	72	602
R6	45	40	48	29	47	48	47	60	32	24	65	61	546
R7	39	34	48	37	45	51	70	65	22	33	48	59	551
前年度比較	△6	△6	0	8	△2	3	23	5	△10	9	△17	△3	5

注：利用件数とは、ホールを利用された催事の件数で、利用室数はホールを利用された延べ室数のことである。たとえば、1件の催事で、北室・中室・南室を5日間利用された場合、利用件数は1件、利用室数は15室となる。

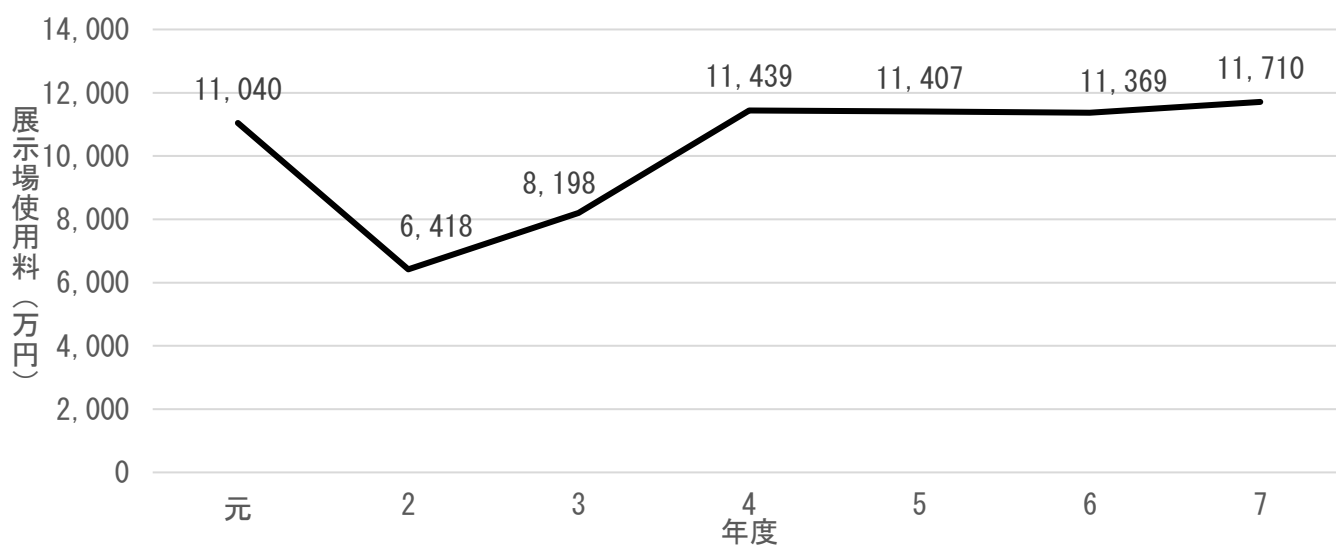
(4) 利用件数の推移（開業時～）



(5) 利用室数の推移（開業時～）



(6) 展示場使用料の推移（開業時～）



3 「令和7年度事業計画」の進捗状況

(1) 公益法人としての取組み

①京都市との連携事業

- ・中高生のきもの着付け体験の実施

京都市内に在住又は通学する中学生・高校生、留学生を対象とした伝統産業の日関連事業「中高生・留学生限定！きもの着付け&伝統工芸体験イベント」について、令和8年3月22日(日)に京都産業会館ホール（全室）を会場として実施した。

定員150名に対し、164名の申込みがあり、当日の参加者は135名であった。

②地場産業振興事業

- ・「京都きものオーデション事業」等への支援

京都織物卸商業組合等が実施する「京都きものオーデション（京都・ミスきもの選考会）事業」及び「和装通過儀礼事業（十三まいり、七五三詣り）」、「きもの文化検定」に対して、資金助成を行った。

(2) 法人運営の安定を図るための取組み

①令和7年度のホール運営について

稼働率については、過去最高であった令和5年度に比べ、令和7年度は約5ポイント減少した。一方で、展示場使用料収入については、令和7年度は令和5年度と比較し2.7%の増収であった。

これは、令和7年度の精算金（備品貸出料や時間外使用料等）が大きく増加したこと及び令和5年度がいわゆる「準備日」としてのご利用が多かったこと等によるものである。（「準備日」の基本使用料は通常料金の70%の金額となっている。）

年 度	稼働率	展示場使用料（税抜）		
			基本使用料	精算金
令和5年度	55.9 %	114,068 千円 指 数 (100.0)	83,841 千円	30,227 千円
令和6年度	50.6 %	113,692 千円 (99.7)	81,096 千円	32,596 千円
令和7年度	51.1 %	117,102 千円 (102.7)	81,638 千円	35,464 千円

②運用収入の拡大について

京都産業会館においては、基幹事業である展示場の使用料収入が収入全体の7割以上を占めているが、金融資産の運用収入についても貴重な収入源であるとの認識の下、その拡大に取り組んできた。

具体的には、運用効率を高めるために運転資金のうち休眠資金を極力少なくするとともに、定期預金から債券への変更や決済性普通預金から一般の普通預金への変更など、より高い金利の商品への切り替え等を進めてきた。

一方、金利の動向に関しては、デフレからの脱却と経済成長を目指して平成25年から始まった日本銀行による大胆な金融緩和政策により長く超低金利時代が続いたが、令和6年にはマイナス金利政策が解除され、現在までに段階的に政策金利が引き上げられてきており、これに伴い各種金融商品の利率や利回りも上昇している。

このような運用効率の向上と金利の上昇が相俟って、令和7年度の運用収入は前年度から大幅増の914万円に達している。

今後もリスクのない商品で運用するという方針を堅持しつつ、引き続き運用収入の拡大に努めてまいりたい。

令和元年度以降の運用収入の推移

年 度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
運用収入	1,854 千円	1,536 千円	1,639 千円	1,887 千円	1,922 千円	2,318 千円	9,149 千円
指 数	100	82	88	101	103	125	493
収入に占める割合	1.2%	1.5%	1.3%	1.2%	1.2%	1.5%	5.6%
(参考) 10年国債 利回り(年度末)	0.018%	0.104%	0.218%	0.389%	0.75%	1.497%	2.366%

(3)「京都経済センタービル管理組合」管理者としての取組み

- ・京都経済センターの入居者及び来館者が安全・安心・快適に過ごせるよう、京都経済センタービル管理組合の管理者として、建物・設備の維持管理、防火・防災・防犯対策等に取り組んだ。
- ・祇園祭期間中の7月15日、16日は、下京警察署との協力体制を構築し、事故防止に努めた。

4 京都産業会館設立60周年記念事業

(1) 記念式典・祝賀会の開催について

令和7年10月10日(金)に、京都市下京区のリーガロイヤルホテル京都において172名のご出席者をお迎えし、設立60周年記念式典・祝賀会を盛大に挙行了した。

【費用等内訳】

種 別	金 額 (税抜)	摘 要
収 入	810,000 円	お祝い金
支 出	6,016,334 円	
	ホテル支払	5,037,682 円
	出演料	930,732 円
	事務費用	47,920 円
差 額	5,206,334 円	

(2) 一般財団法人京都染織会館との合併に関する手続き等について

○令和7年6月4日 理事会

- ・合併契約の承認
- ・総会招集の決定

○令和7年6月4日

- ・合併契約の調印

○令和7年6月4日～

- ・合併契約における事前開示書面(合併契約書、京都染織会館の令和6年度貸借対照表、損益計算書等)をホームページ上で開示

○令和7年6月17日 通常総会

- ・合併契約の承認

○令和8年1月9日～令和8年2月27日

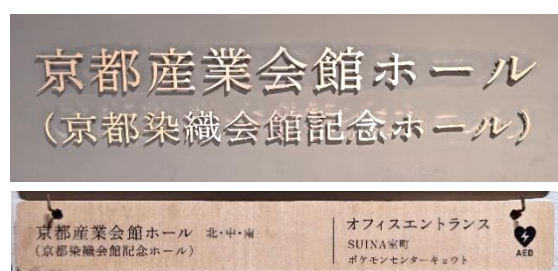
- ・債権者保護手続きに係る公告

※異議申述を申し出た債権者はなし

○令和8年3月31日

- ・ホール看板、フロア案内板等の改修

「京都染織会館記念ホール」の名称を併記



5 庶務事項

(1) 役員会

- | | |
|--------|---|
| 5月22日 | 会計監査（令和6年度決算の監査） |
| 6月 4日 | 第1回理事会（第61期通常総会に附議すべき事項について等） |
| 6月17日 | 第61期通常総会（令和6年度事業報告及び決算（案）、理事・監事の一部改選（案）、京都産業会館と京都染織会館の合併契約の承認（案）、令和7年度事業計画及び予算） |
| 10月27日 | 第2回理事会（令和7年度事業報告（4月～9月）及び中間決算） |
| 3月26日 | 第3回理事会（令和8年度事業計画（案）及び予算（案）、令和7年度事業報告（4月～2月）） |

(2) 事務局職員

事務局長以下7名